

2023年2月

グラフで見る和歌山県経済指標

和歌山県経済については、個人消費において
緩やかな持ち直しの動きが見られる

内閣府の月例経済報告（2023年2月21日公表）において、「景気は、このところ一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している」との判断が維持された。個別項目については、国内企業物価を除き変更はなかった。

以下では、「全国の情勢」、「和歌山県の情勢」を主要経済指標（主に1月の値）に基づき報告する。

全国の情勢

- ① 需要動向に関しては、「個人消費」、「住宅建設」、「設備投資」、「公共投資」、「輸出」のいずれについても、前月の判断が維持された。
- ② 企業活動に関しては、「生産」、「業況判断」、「企業収益」、「倒産件数」のいずれについても、前月の判断が維持された。
- ③ 雇用情勢に関しては、「持ち直している」との判断が維持された。
- ④ 物価に関しては、「国内企業物価」、「消費者物価」とともに「上昇している」との判断が維持された。
- ⑤ 世界経済に関しては、「一部の地域において弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しが続いている」との判断が維持された。

和歌山県の情勢

① 個人消費面では、百貨店・スーパー販売額（全店、1月）は、前年比3.8%増となり、4か月連続で前年を上回った。近鉄百貨店和歌山店の販売額（1月）は前年比5.8%増。コロナ禍の感染状況が12月に入り悪化し、また、和歌山市内の消費者物価指数（総合）は、前年比4.3%上昇となっている。

新車登録台数（1月）は、前年比12.7%増となり、3か月ぶりに二桁の増加となった。ただし、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会とともに、部品不足、半導体不足に伴う新車の供給不足が続き、23年の販売状況は引き続き不透明感が残ると指摘している。

新設住宅着工戸数（1月）は、前年比22.0%減となり、4か月連続で前年を下回った。2022年累計での着工戸数は前年同期比3.6%増となっており、「貸家」及び「分譲住宅」で前年を上回る着工戸数となった。ただし、資材価格高騰の影響による建設コストの増加から、「持家」の着工戸数は減少傾向にある。

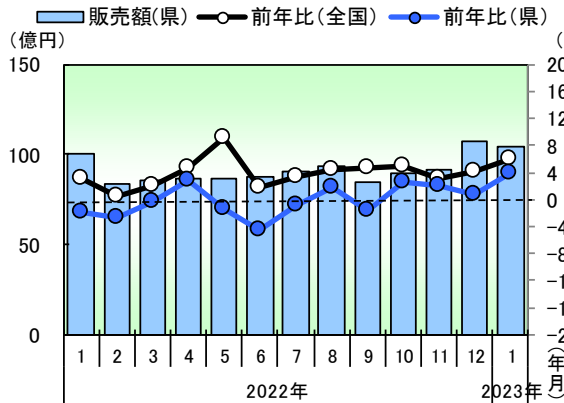
② 企業活動面では、鉱工業生産指数（12月）は、前月比1.9ポイント上昇（上昇は2か月連続）。

公共工事請負金額（1月）は、前年比9.6%減となり、5か月連続で前年を下回った。大型工事の発注件数が減少しており、4～1月累計での請負金額は前年同期比10.8%減となっている。県内では、2021年後半以降、公共工事請負金額の減少傾向が強まっており、地域別では、田辺地区（4～1月累計で前年同期比38.3%減）、新宮地区（同38.0%減）、湯浅地区（同12.0%減）、岩出地区（同10.2%減）、和歌山市地区（同8.9%減）となっている。

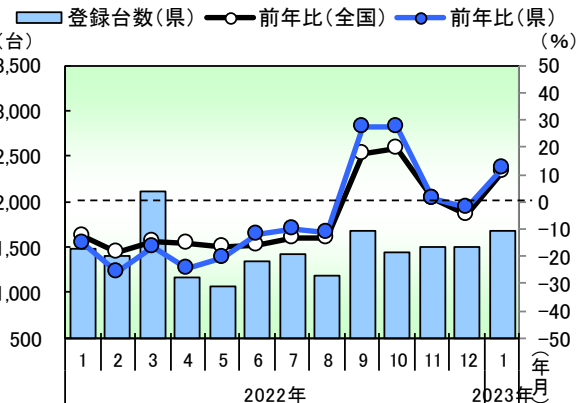
③ 雇用面については、有効求人倍率（1月）は、前月から0.02ポイント上昇し1.16倍となった（上昇は3か月ぶり）。有効求人数の減少傾向が強まっている。県内では、12

月以降、コロナ禍の感染状況が悪化しており、このことも原因の一つと考えられる。また、有効求人数の減少傾向は全国においても見られ、ニッセイ基礎研究所は、輸出の低迷を背景とした製造業の生産活動の低下、物価高による国内需要の下押しなどが労働市場に悪影響を及ぼし始めていると分析し、「雇用情勢の改善に陰りがみられる」としている。

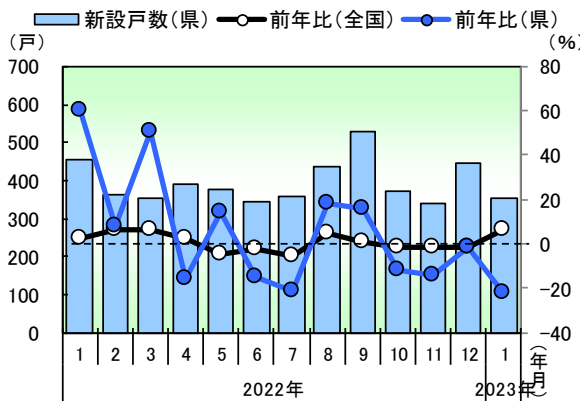
百貨店・スーパー販売額



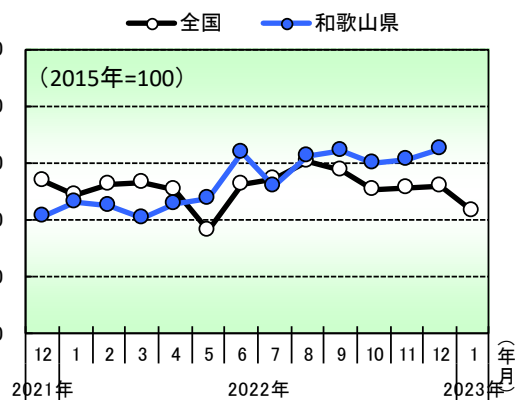
新車登録台数



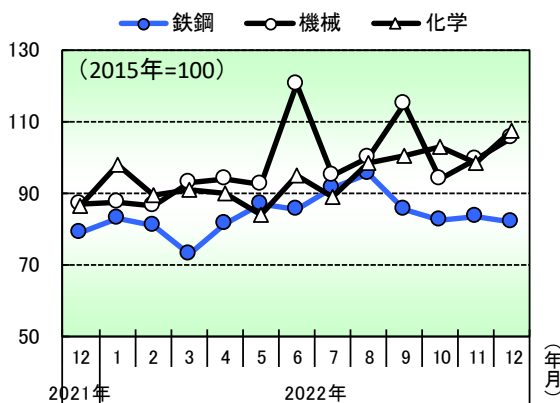
新設住宅着工戸数



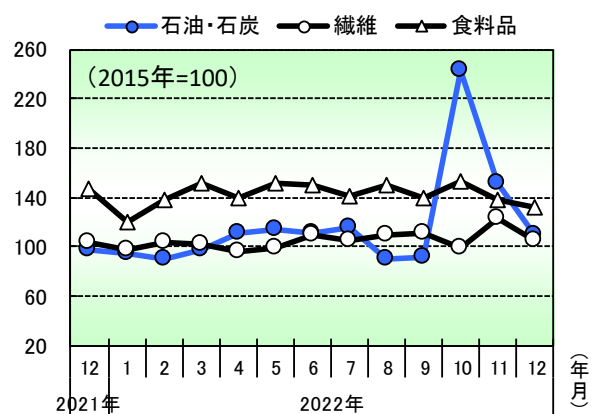
鉱工業生産指数



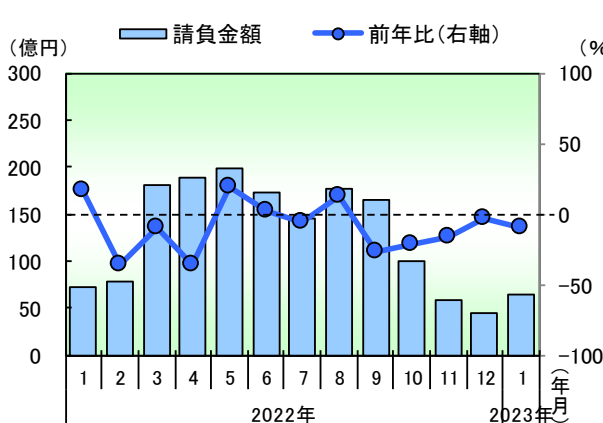
鉱工業生産指数(和歌山県)



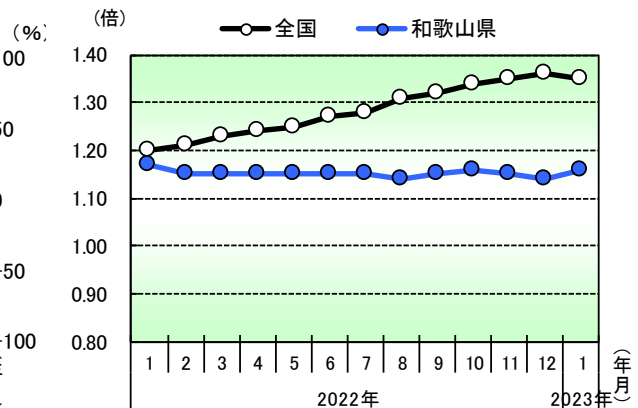
鉱工業生産指数(和歌山県)



公共工事請負金額(和歌山県)



有効求人倍率



(1)個人消費面

	百貨店・スーパー販売額			新車登録台数			新設住宅着工戸数		
	販売額 (億円)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	登録台数 (台)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	着工戸数 (戸)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)
2017年	1,237	0.0	-1.3	23,043	4.5	3.4	4,539	-0.3	-5.6
2018年	1,211	0.0	-2.1	22,509	-1.3	-2.3	4,935	-2.3	8.7
2019年	1,188	-1.1	-1.9	22,456	-1.9	-0.2	5,188	-4.0	5.1
2020年	1,133	-5.4	-5.4	20,217	-12.3	-10.0	4,514	-9.9	-13.0
2021年	1,093	0.9	-3.7	18,949	-2.9	-6.3	4,591	5.0	1.7
2021年12月	107.1	1.7	-2.9	1,528	-10.2	-17.5	449	4.2	-9.3
2022年1月	100.6	3.0	-1.8	1,485	-12.5	-15.2	454	2.1	59.9
2月	84.2	0.5	-2.7	1,403	-18.6	-25.8	364	6.3	8.3
3月	85.2	2.1	-0.2	2,106	-14.8	-16.4	353	6.0	50.9
4月	86.5	4.6	2.9	1,171	-15.0	-24.8	389	2.4	-16.0
5月	86.8	9.1	-1.3	1,071	-16.7	-20.4	375	-4.3	14.3
6月	87.6	1.9	-4.5	1,344	-15.8	-11.8	344	-2.2	-15.1
7月	91.0	3.3	-0.8	1,428	-13.4	-9.8	358	-5.4	-21.3
8月	93.6	4.3	1.7	1,184	-13.3	-11.2	436	4.6	18.5
9月	85.0	4.8	-1.6	1,677	17.8	27.3	531	1.0	16.2
10月	89.3	4.9	2.6	1,437	19.7	27.5	372	-1.8	-11.4
11月	92.0	3.0	2.0	1,493	1.0	1.5	338	-1.4	-13.8
12月	107.8	4.1	0.7	1,500	-4.4	-1.8	444	-1.7	-1.1
2023年1月	104.4	5.9	3.8	1,673	10.8	12.7	354	6.6	-22.0

(2023年3月6日に取得可能な資料より作成)

(2)企業活動面

	鉱工業生産指数(2015年=100)								公共工事請負額	
	全国	和歌山県	鉄鋼	機械	化学	石油石炭	繊維	食料品	請負金額 (億円)	和歌山県 (前年比)
2017年	103.1	109.2	107.1	120.1	102.8	100.7	105.7	117.1	1,292.6	-9.5
2018年	104.2	109.2	109.5	117.9	101.2	98.1	106.1	134.7	1,487.6	15.1
2019年	101.2	102.7	110.3	100.8	100.5	95.4	106.6	138.0	1,585.1	6.6
2020年	90.9	88.9	81.3	85.0	92.6	76.5	105.0	119.5	1,847.2	16.5
2021年	95.7	88.4	78.1	89.9	85.6	68.6	101.8	139.8	1,806.3	-2.2
2021年12月	96.6	90.4	79.0	86.9	86.3	97.4	102.8	146.1	57.6	-48.8
2022年1月	94.3	93.0	83.0	87.1	98.0	93.6	98.0	119.8	72.0	16.5
2月	96.2	92.4	80.9	86.1	89.1	90.4	104.0	137.1	79.1	-35.9
3月	96.5	90.1	73.0	92.7	90.8	97.7	101.4	150.7	181.7	-9.3
4月	95.1	92.7	81.4	93.9	89.7	110.3	95.3	139.2	189.2	-35.5
5月	88.0	93.6	87.0	92.2	83.7	113.2	99.2	151.4	198.0	19.0
6月	96.1	101.8	85.4	120.4	94.9	110.6	109.7	150.5	172.7	2.7
7月	96.9	95.7	91.3	94.7	89.0	115.6	105.3	141.5	145.3	-5.5
8月	100.2	101.2	95.1	99.6	98.1	89.8	109.4	149.1	176.8	12.5
9月	98.5	101.9	85.3	115.0	100.4	91.4	110.1	139.8	166.1	-26.9
10月	95.3	100.0	82.1	94.0	102.7	243.3	98.3	152.4	100.6	-21.2
11月	95.5	100.4	83.2	99.1	98.1	151.3	122.2	137.2	58.5	-16.1
12月	95.8	102.3	81.7	105.5	107.4	109.4	104.4	131.4	44.3	-2.3
2023年1月	91.4								65.1	-9.6

(注)鉱工業生産指数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(2023年3月6日に取得可能な資料より作成)

(3)雇用面

	有効求人倍率		有効 求人数 (人)	有効 求職者数 (人)	充足率	
	全国 (倍)	和歌山県 (倍)			パートタイム 除く(%)	パートタイム (%)
2017年	1.50	1.27	17,110	13,518	22.2	19.3
2018年	1.61	1.34	17,355	12,970	19.6	18.1
2019年	1.60	1.41	17,920	12,699	17.6	17.1
2020年	1.18	1.05	15,107	14,373	16.2	18.8
2021年	1.13	1.09	16,195	14,876	15.2	18.2
2021年12月	1.18	1.15	17,039	14,791	11.9	13.4
2022年1月	1.20	1.17	17,331	14,819	12.0	12.7
2月	1.21	1.15	17,025	14,772	14.8	17.8
3月	1.23	1.15	16,943	14,742	18.7	21.9
4月	1.24	1.15	17,143	14,913	14.4	18.2
5月	1.25	1.15	17,305	15,110	17.0	19.7
6月	1.27	1.15	17,317	15,055	17.6	18.5
7月	1.28	1.15	17,247	14,977	13.4	16.4
8月	1.31	1.14	16,930	14,898	15.1	16.8
9月	1.32	1.15	16,836	14,664	14.2	15.4
10月	1.34	1.16	16,752	14,486	12.7	15.1
11月	1.35	1.15	16,626	14,400	14.5	15.7
12月	1.36	1.14	16,377	14,386	12.7	13.3
2023年1月	1.35	1.16	16,260	13,991	11.1	12.2

(2023年3月6日に取得可能な資料より作成)

(注1)有効求人倍率、有効求人数、有効求職者数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(注2)「充足率」とは、事業者が希望通りの人員数を確保できるかどうかを数値で表したものであり、数値が低いほど、人材の確保が難しい。